（様式３－２） 調査研究活動記録票（先進地視察又は現地調査に要する経費）

NO.1　　嬉野市議会議員　　川内聖二

実施月日	平成30年5月9日（水）
実施時間	9時30分～11時40分
調査先	高知県　いの町役場
調査所在	高知県吾川郡いの町1700-1
調査の目的	移住支援の取り組みについて
調査先担当者	総合政策課　　移住専門相談員　小川美佐 氏　　主任　杉本奈奈世 氏
内容・結果等	【内容】 いの町は、高知県の中央に位置し平成16年10月に2町1村が合併した町で面積470.97㎢で人口は、25,062人の町であり、土佐和紙発祥の地として発展し日本一の水質を誇る仁淀川と吉野川が流れ自然豊かな町である。 　いの町の支援事業としては、子育て支援や教育に力を入れ保育園及び幼稚園の利用料の軽減基準を拡大し、第二子利用料を半額、第三子以降は就学まで無料化とし、移住促進では、総合政策課に移住促進係を設置し移住専門相談員２名、空き家調査員１名、兼務１名を配置している。 　業務内容は、情報発信、暮らしの情報収集提供、空き家バンク、就職相談、移住者交流会、お試し滞在施設、補助金（荷物整理・改修・耐震改修）、広域連携（土佐市・日高村）、それと高知県の移住事業として二段階移住の事業を行っている。 【まとめ・感想】 今回、いの町を視察して行政自体が所管を配置し、取り組みに対しての力の入れようが他の自治体と違うと思った。事業的には、空き家バンク登録の物件に対し住宅改修費等の補助金制度や6月議会で議決すれば空き家バンクを活用してのお試し滞在の事業化等、町独自でいろんな事業を行われているが、大きく感じたのは移住しようと考える相談者に対してのきめ細かな情報の提供である。移住する地区の行政区の行事内容は勿論のこと、相談者からカード決済が出来るガソリンスタンドの情報や産婦人科等、様々な相談者が抱える小さな問題点に対しても対応を行っている。担当課が話すには、移住される方の中には身寄りのない方も居る。小さな問題と思うが頼る方も無く不安と思われることに対し相談を受け連絡を取り合っている内に信頼関係ができてくるという。 　このような相談に対応し、町を知って頂き移住してもらうそうだ。どのような事業を展開しても最終的には安心して移住して頂く体制を構築しなければならないと思った。

上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額（円）
	旅費・宿泊費		56,380
	合計		56,380

※裏面に領収書、開催通知等を貼付のうえ、実績報告書の支出明細に添付すること。

　会議や研修等の資料についても整理保管すること

（様式３－２） 調査研究活動記録票（先進地視察又は現地調査に要する経費）

NO.2　　嬉野市議会議員　　川内聖二

実施月日	平成30年5月9日（水）		
実施時間	13時30分～15時30分		
調査先	高知県　佐川町役場		
調査所在	高知県高岡郡佐川町甲1650-2		
調査の目的	自伐型林業の取り組みについて		
調査先担当者	産業建設課　自伐型林業推進係　笹岡亮太　氏		
内容・結果等	【内容】 佐川町は、人口が13,114人で面積は100.80㎢で73%が森林の町である。特産物として地酒や牛乳、そしてお茶がある。お茶は静岡茶の元になっていると言われている。 町の半分が人工林の佐川町は、平成25年10月に現町長の公約として自伐型林業の取組が始まった事業である。事業としては、翌年度に地域おこし協力隊を5名雇用し、土佐の森救援隊へ委託し、自伐型林業の研修を行ない平成28年度より民有林の集約・管理等を本格的に開始した。 自伐型林業は、担い手の育成・雇用と林地の集約そして森林情報の整備が推進される取り組みとして、森林にとっては環境保全、自伐型林業者にとっては生計が立てられ、森林所有者にとっては山を管理して貰え収入が入る。このようなメリットが得られると説明を受けた。 【まとめ・感想】 今回、佐川町で自伐型林業について研修を受け最初は、単なる森林の管理方法の一つと思っていた。しかし、内容を聞けば当市も民有林だけでも約4,000haもあり、所有者も山には手を掛けず放置状態の山林が多くある。このままでは、昨年の福岡県朝倉市や大分県日田市のように豪雨で被害をもたらしてもおかしくはないと思う。被害を防ぐためにも今後、山林の管理に対しては行政が先立って行える事業ではないかと思った。この事業は、個人が雇用を求め参入するための設備投資の障壁が低くとランニングコストを抑えることで収入を得ることができ、50年・100年先を見据え皆伐をせずに間伐を繰り返す超長伐期施業である。 そして、山主は管理を任せて収入を得ることができて、行政側は環境保全（土砂災害防止等）や雇用が創出され、自伐型林業事業者は施業場所を確保することにより安定した収入を得ることができる。事業化するには、所有者の確認や説明等たくさんの難問があると思うが今後の当市の山林の保全のため取り組んでもらいたいと思う。		
上記活動に要した経費	経費の内容	支払先	金額（円）
	旅費・宿泊費		No. 1に記載
	合計		